

教科・科目	【理科・生物基礎】	単位数：2単位 履修年次：1年次
目標	・日常生活や社会との関連を図りながら生物や生命現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を高めるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身につける。 ・生物と遺伝子について観察、実験などを通して探究し、細胞の働き及びDNAの構造と機能の概要を理解し、生物についての共通性と多様性の視点を身に付ける。 ・生物の体内環境の維持について観察、実験などを通して探究し、生物には体内環境を維持する仕組みがあることを理解し、体内環境の維持と健康との関係について認識する。 ・生物の多様性と生態系について観察、実験などを通して探究し、生態系の成り立ちを理解し、その保全の重要性について認識する。	
教材	第一学習社 高等学校 生物基礎 第一学習社 新課程版 2022 セミナー生物基礎 第一学習社 新課程版 スクエア 最新図説生物	
学習方法	予習：次回の授業内容について、教科書の本文に目を通しておく。 授業：ノート（ルーズリーフ可）を準備する。授業には主体的に参加する。 不明点・疑問点はその日のうちに解消しておく。 復習：ノートを見直し、関連する問題を解く。できなかった部分は後でわかるように記録し、時間をおいて再度解きなおす。わかるまでやる。 受験に向けて：まずは教科書レベルの内容をきちんと理解する。その上で受験問題にチャレンジすること。意識を高く持つ。スキマ時間をうまく活用する。	

● [評価規準・評価方法・めざす資質と能力]

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	・自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現できる。	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けてい。
評価方法	定期考査・実力テスト・課題テスト・小テスト	定期考査・実力テスト・実験レポート・課題レポート	授業に臨む姿勢・自己評価シート
麻高GP	 1 自律性  2 協働性  3 主体性  4 課題解決能力  5 情報活用能力  6 実践・発信力  7 メタ認知能力  8 探究心  9 チャレンジ精神  10 レジリエンス力		

● [学習計画]

学期	月	学習内容	評価方法
前期	4月～ 5月	第1章 生物の特徴 1. 生物の多様性と共通性 2. 細胞とエネルギー	・第1回定期考査 ・第1回実力テスト ・第2回定期考査 ・確認テスト ・小テスト ・実験レポート ・自己評価シート ・授業・実験に臨む姿勢
	6月～ 8月	第2章 遺伝子とその働き 1. 遺伝現象と遺伝子 2. 遺伝情報の複製と分配 3. 遺伝情報とタンパク質の合成	
	9月	第3章 生物の体内環境 1. 体液とその働き	
後期	10月～ 11月	2. 生体防御 3. 体内環境の維持のしくみ	・第3回定期考査 ・第2回実力テスト ・第4回定期考査 ・確認テスト ・小テスト ・実験レポート ・自己評価シート ・授業・実験に臨む態度
	12月～ 2月	第4章 バイオームの多様性と分布 1. 生物の多様性とバイオーム 2. バイオームの形成過程 3. バイオームとその分布	
	3月	第5章 生態系とその保全 1. 生態系 2. 生態系のバランスと保全 3. 生態系の保全	

● [評価基準]

	学期末観点別評価点	第1(3)回考査評価点	第2(4)回考査評価点	3観点別評価点小計	評価達成率		学期・年度末3観点別評価	学期・年度末評価
知識・技能	10	35	35	$\alpha = 0 \sim 45$	$\textcircled{1} = (\alpha / 45) \times 100$		A～C	
思考・判断・表現	10			$\beta = 0 \sim 45$	$\textcircled{2} = (\beta / 45) \times 100$		A～C	
主体的に学習に取り組む態度	10			$\gamma = 0 \sim 10$	$\textcircled{3} = (\gamma / 10) \times 100$		A～C	
3観点別評価点小計	30	35	35	0～100	$\textcircled{4} = (\textcircled{1} + \textcircled{2} + \textcircled{3}) / 3$			5～1

評価達成率①～③		観点別評価
66～100	「十分満足できる」状況と判断されたもの	A
21～65	「おおむね満足できる」状況と判断されたもの	B
0～20	「努力を要する」状況と判断されたもの	C

全評価達成率④		評価
85～100	「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されたもの	5
65～84	「十分満足できる」状況と判断されたもの	4
40～64	「おおむね満足できる」状況と判断されたもの	3
20～39	「努力を要する」状況と判断されたもの	2
0～19	「努力を要すると判断されたもののうち、特に程度が低い」状況と判断されたもの	1